



北 総 の 力

～思いを伝えるチーム ほ・く・そ・う～

内容を読み解き、自分の言葉で表現する力をつけさせるための工夫 富里市立富里南中学校の取組

「ちばっ子の学び変革事業」検証協力校である富里南中学校では、令和4年度全国学力・学習状況調査(6年生時)において、国語「記述式」の問題を解くこと、「読むこと」に課題がみられました。特に、「文章を読み、自分の知識や経験と結び付けて自分の考えを書く」ということに大きな課題がみられ、馴染みのない語句、概念が含まれた説明的文章のように長い文章の内容を読み解くことも課題でありました。

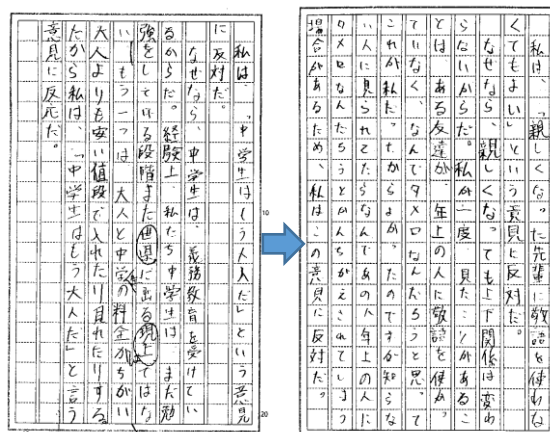
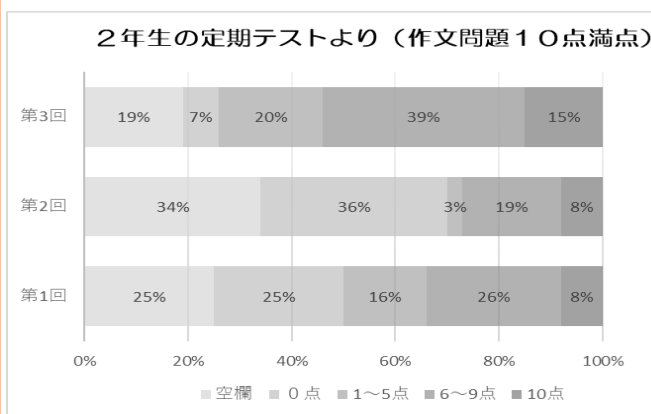
そこで、初見の文章を多く読み解く訓練を重ねていけば、馴染みのない語句、概念が含まれた内容を読み解く力の向上を図ることができるであろう、授業や定期テストを通して長文を読み、その中から必要な語句同士をつなぎ合わせ、自分の言葉として表現する機会を多く設けることで、記述式の問題を解く力の向上を図ることができるであろうと仮説を立てて研究を始めました。

① 継続した「書く活動」の検討・実施

概要：思考力・判断力・表現力につなげるため、国語の定期テストには毎回200字作文を実施した。

成果：作文問題への抵抗がなくなってきた。

＜1年生の作文演習より＞(200字10分作文)
5月実施 11月実施



② 少人数指導による読解演習・作文演習

概要：教科書の単元とは別に、初見の文書を読み解く授業を設定した。200字の意見文を10分で書く授業を毎月2回程度行った。

成果：書くことに自信がつき、「書いてみよう」と感じる生徒が増えてきた。

③ 視写・速音読の実施

概要：家庭学習で視写に取り組み、5分検定と10分検定を使い分け、調査を行った。速音読は、音読や読解演習を行う過程で必要性を感じ、実施することにした。

成果：文章を文字としてではなく、文や文章として捉えることができるようになった。

北 総 の カ

～思いを伝えるチーム ほ・く・そ・う～



自分の考えや思いを主体的に表現し、協働的に学習できる生徒の育成 八街市立八街中央中学校の取組

「ちばっ子の学び変革事業」検証協力校である八街中央中学校では、「自分の考えや思いを主体的に表現し、協働的に学習できる生徒の育成」という研究主題で研究をすすめています。特に数学では「基礎・基本の定着を図り、自分の考えを説明できる生徒の育成」を努力点として取り組んでいます。全国学力・学習状況調査の分析をしたところ、特に「関数」「図形」の領域で正答率が低く、また、記述式の問題については、令和2年度から4年度にかけて改善は見られるものの、全国平均、県平均と比べると回答率が低く、更なる改善が必要であることがわかりました。そこで、生徒の理解を深めるために授業の中でICTを活用して効率的でわかりやすい板書の工夫をしたり、記述力を高めるために定期テストで積極的に記述式問題を出題したりするという実践を行いました。

① ICTの活用

概要：電子黒板やロイロノートでの板書や授業プリントの提出、デジタル教材の活用、パワーポイントの利用など

成果：板書やプリントの配付、提出物の回収にかかる時間等が短縮され、効率よく授業を行うことができるようになった。その結果、既習事項の復習に多く時間を使うことができた。計算は小テストを繰り返し行い、点数を上げることができた。

電子黒板やロイロノートでの板書

問題

電車で通塾しているS先生は車の購入を検討しています。「ルーミー」「ノートオーラ」の2つの車を選んでいて、2つの車の条件は以下のとおりです。これらの条件をもとに、どちらの方が費用が安くなるか考え、理由も合わせて説明してみましょう。

車の情報	ルーミー	ノートオーラ
車の価格	160万円	200万円
燃費(ガソリン1Lあたりに走行できる距離)	16 km/L	24 km/L
1年間の走行距離	24000 km	24000 km
1年間のガソリン代	240000円	160000円

※ガソリンの値段はどちらも1L160円とする。

①上の表の空欄をうめましょう。

$$24000 \div 16 \times 160 \quad 24000 \div 24 \times 160$$

②それぞれの車をx年使用した時の総費用をy万円として、yをxの式で表しましょう。

「ルーミー」 $y = 24x + 160$ 「ノートオーラ」 $y = 16x + 200$

② 記述式問題の授業やテストでの実施

概要：自分の考えを記述させる、周りに説明させる機会を多く設けた（全体、班、ペアなど）。また、定期テストにも記述式問題を必ず出題した。

成果：無回答の生徒の数が減った。まだ基礎・基本の定着が十分ではなく、表現力も不足しているため、正答率は高くないが、部分点を取れる生徒は大幅に増えた。